



●別所宮下バス停向かい元名主（平戸氏）邸跡地にクリエイティブ・オープン、向かいのセブンイレブンと車の出入庫が重なり休日は車の混雑渋滞。まだ事故は起きていないが交通整理の必要あり。

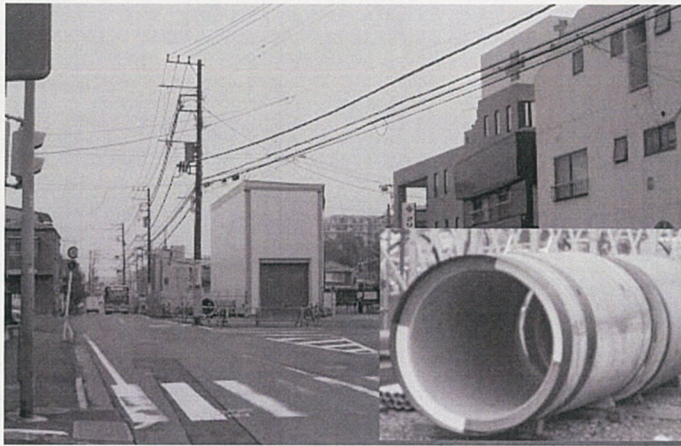
変る・替る 別所の町並み



ふくし別所

別所地区社会福祉協議会
55号・平成30年9月30日
編集発行人 阿部 勝彦
横浜市南区別所3-10-4

●別所線配水管（地震に強い水道管）取替え工事が2020年7月まで掛かる。直径1m程の管を地中深く掘り進め埋設する工事。



●別所の食の中心だった黄色い建物『サイゼリア』がヨーカーに移転し、跡地に焼肉屋『きんぐ』が11月末にオープン予定。

『ふくし別所』第55号

- 1面…変る・替る別所の街並
- 2面…子供食堂他
- 3面…認知症講座他
- 4面…盆踊り他

●編集委員

工藤二郎・高羽貴子
中村雅一・工藤昌代
●監修 阿部勝彦
相馬誠司・渡辺佳世子

●1丁目の土木事務所跡地に地上7階76戸の集合住宅、本年11月1日着工2020年2月末完成予定。1階には待望の地域ケアプラザが入る予定。



子育

「子ども食堂」 考え方と取り組み方



8月27日別所コミハにて「子ども食堂」の講演会を開いた。講師は南太田駅徒歩2分通称『南太田の鬼子母神さま』と呼ばれている常照寺の僧侶、伊東政浩氏。伊東さんは「横浜でこや」「合気道呉武会」「日蓮宗青年会」等代表を務め、常々子ども達にふれ合う機会がある中、沖縄でのこと、ご飯を食べられない子どもがいる事を知り、この南区でもと3年程前に「子ども食堂」を立ち上げた。

しかし、唯食事を提供すれば良いということでは関係が保てないと【交流の場・地域づくり・人づくり】を掲げ、居場所を提供しようと寺院内で始めた。お手伝いのボランティアに大学生の人も参加。また、伊東氏は僧侶として人の道、物の道

理、感謝の気持ちなどお話しすることもある。時には書道も教え、成長期の子ども達にとつていろいろな体験をする事が大切とお話しされていた。

《子ども食堂の考え方は大きく分けると二つある》

1・共生食堂型

- ・貧困家庭の子ども達だけを相手にするわけではない。
- ・貧困ではない子ども達、大人も参加できる。
- ・交流の場、地域づくり、人づくり、心の空腹や渴きを癒す（居場所）

2・ケア付き食堂型

- ・対象者を絞る（貧困や孤食に該当）
- ・食事面や栄養面の具体的な支援。無料塾の食事版のようなイメージ
- ・一緒に食卓を囲むことを通じてつくられた信頼関係を基礎に、家庭、学校、進路のことといった子ども達の生活課題への対応を目指す。

《子ども食堂の取り組み方について》

- ・会場の確保（地区センター、お店、お寺、神社、教会、住宅

等）

- ・ボランティアスタッフ（大人、学生）の確保
- ・運営資金（無料か有料にするか。一般、企業、自治体等の寄付）

- ・1と2の割合は規模や状況、目的と理念によつて変わる（両方の性質もついてもよい）



●気付きにくい 子どものSOS!

子育

南が丘中学校、生徒指導専任教諭増尾先生のお陰で、今年から先生と主任児童委員、（別所・大岡・六ッ川地区）の4人で1年・3年生の授業を参観できるようになった。

参観最初の時は、先生方も生徒達も「エッ!」「何!」「誰!」と驚いていたが、少しずつ顔を覚えてもらつたようで反応が変わってきた。

これから2・3ヶ月の間隔で参観を継続させてもらう予定です。

私達がクラスごとの雰囲気異なるように感じるのは?。以前、書初め作品展で、各教室を廻った時、書初め作品の1枚1枚に重しをして貼つてあるクラスがあり、一人ひとりを大切に育てていくって、何気ないこんな気遣いから、クラスがまとまっていくなのだらうと感じたことがあった。

私達主任児童委員も子どものころ第一に尊重しSOSに気付けるようこれからも頑張りますのでよろしく願います。

主任児童委員 高羽貴子

認知症サポーター 健康 養成講座



9月29日(土) 別所町友会館で『認知症サポーター養成講座』が開かれた。85歳以上になると4人に1人になると言われている認知症。その認知症という病気をまず知ること。認知症とは『脳の病気です。そして脳が障害を受けた場所によりいろいろな症状があります。』南区の現在の人口は約19万5千人、認知症推定人数は8千人、その30%の方々は介護施設、グループホーム等に入居されているが、あとの70%の方は自宅で過ごしている。多分そのご家族は認知症と向き合って生活され大変ご苦労されていることでしょう。私

事です、私も母を(102歳で他界)自宅で介護していました。父が亡くなった86歳頃から変なことを言い始め、「財布が無い」とか、「はさみが無い」とかまた、「私のお母さん下にいる?」「お父さん夕方帰って来るかしら」とか。私はエッ!もうとっくにお母さんなんて居ないでしょ!お父さんお葬式やったでしょ!と答えると、母は「あなたは嫌な子だね」と言いました。あー、母は父が亡くなった事は認めたくないのだから、今後は病院に居るよ」と答えることにした。そうすると心が落ち着くようでホッとして笑った。

今日の講座を受け、認知症には怒ったり、否定したりせず、その人に優しく寄り添ってあげることが大切だと学んだ。

工藤昌代記

認知症が疑われるサイン

1. もの忘れがひどい

(同じ事を何度も言う問う。いつも探し物をしている。財布、通帳、衣類等盗まれたと人を疑う。)

2. 判断・理解力が衰える

(料理、片付け、計算などミスが多くなった。新しい事が覚えられない。話のつじつまが合わ

ない。)

3. 時間・場所が分からない

(約束の日時、場所を間違える。慣れた道でも迷うことがある。)

4. 人柄が変わる

(些細なことで怒りっぽくなったり、頑固になった。自分の失敗を人のせいにする。)

5. 不安感が強い

(ひとりになると怖がりたり寂しがったりする。外出時、持ち物を何度も確かめる。)

6. 意欲がなくなる

(下着を替えず、身だしなみをかまわなくなった。趣味や好きなテレビに興味を示さなくなる。何をするのも億劫がる。)

いくつか思い当たる事があれば、念のため専門家に相談してみることがよいそうです。その結果、何でもなければ安心です。し、他の病気が見つければそれはそれで対応できます。

どんな病気もそうですが、認知症も早く見つけて早く対応すれば、本人にとっても家族にとっても、それ以後の生活は大きく変わります。



◎別所地区

保健活動推進員会

平成30年5月20日初めて老人会とのコラボによる健康力チェック。

別所3丁目東康保会(老人会)会長 阿部トシ子との協同にて健康測定会を実施した。

健康力チェック内容はBCチエッカー(加速度脈派測定)、毛細血管の血流を把握し、血管年齢が分かります。

当日は気温が下がり、指からの測定に苦労したが、40名の方にご参加頂き、大変好評に終える事が出来た。

今後も「地域の健康づくり」に貢献をして行きたいと考えています。

中村雅一記



◎盛大な盆踊り

猛暑が続く8月の中、この18日だけは涼しい風が会場を吹き抜けていた。前日までは浴衣を着るのも嫌だなーと思っていたのに、当日気持ちよく、1年に1度の浴衣に袖を通すことが出来た。盆踊り会場についてまず迎えてくれたのは、南が丘中学校吹奏楽部の皆さん。日差しが照りつけている中の予行練習。そして本番、いろいろな曲目を演奏され、その素晴らしさに感激した。それから連合会長平戸さんの挨拶で盆踊りの始まり。各町内会のいろいろな出店、学童クラブ、むつみ、青少年指導員、南が丘中学生徒会のひもくじと賑やかなブースが祭りを盛り上げてくれた。会場を見渡すと老若男女、いや若い方達の多いことびっくり。役員、スタッフの皆様ご苦労様でした。



◎横浜市立南が丘中学校 吹奏楽部のご紹介

顧問の先生はお2人です。

(後山先生、吉江先生)

先生にインタビュしました。

Q 女子生徒さんが多いですね!

A ええ。でも男子生徒も5名いますよ。

Q 吹奏楽部の生徒さんは何名程いらつしますか?

A 1年生18名、2年生31名、3年生21名の70名です。

Q 多勢の部員さんでやりたい楽器とか選ぶの大変ですね!

A 基本的には楽器は本人の希望を優先しますが、人数の関係でオーディションでふりわけられることもあります。

Q ピアノを習ったりして楽譜を読める子が多いのですか?

A いいえ、吹奏楽部の譜面はまた違つので練習しているうちに読めるようになります。

Q 演奏する曲目は先生が決めるのですか?

A いいえ部員の生徒達が決めます。

Q 楽器は学校のものですか?

A 大型の楽器は学校のものですが小型の楽器は生徒さん各自の所有です。

Q 練習時間はどのくらいですか?

A 週5日でその内土曜日は朝9時

午後3時頃まで取り組んでいます。生徒達は良い演奏が出来た時はもちろん嬉しいですが、演奏を聴いてもらった方達に喜んでいただけることが一番励みになるようです。

●インタビュさせて戴き有難うございました。

今年の盆踊りも演奏、とても素晴らしかったです。

吹奏楽部の皆さん本当に有難うございました。



吹奏楽部年間活動予定

●7月吹奏楽コンクール、3月スプリングコンサート(定期演奏会)、文化祭、体育祭、クリスマスコンサート、盆踊り、地域の福祉施設(アスハイム)2回

●新町会長さんご紹介



会員の皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、2丁目町内会長として長年ご尽力されてきました箕輪セツ子様が退任され、私、榎本薫が、微力ながら会長を引き受けることとなりました。

当町内会の運営に皆様方のご理解とご協力を賜りながら、勤めて参ります。どうぞご支援くださいますよう宜しくお願い致します。地域活動には、皆様方のご支援と近隣の助け合いのお力を借り、役員一同と共に頑張つてまいります。どうぞ、宜しく願ひします。

別所二丁目町内会長 榎本 薫

編集雑記

今年に入り別所のあちこちで土音が響き諸々の工事が始まり出したので本稿の1面に「変る・替る別所の街並」を特集として取り上げた。

また、道路の拡幅工事が始まると又々騒々しくなり、別所の街並景観もすっかり変る様子が想像できる。昔の里山景観がすっかり失せてしまつて寂しい感じはゆがめない。

工藤 記